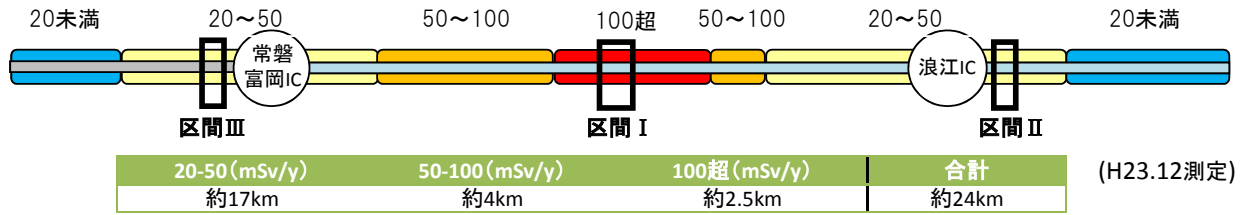


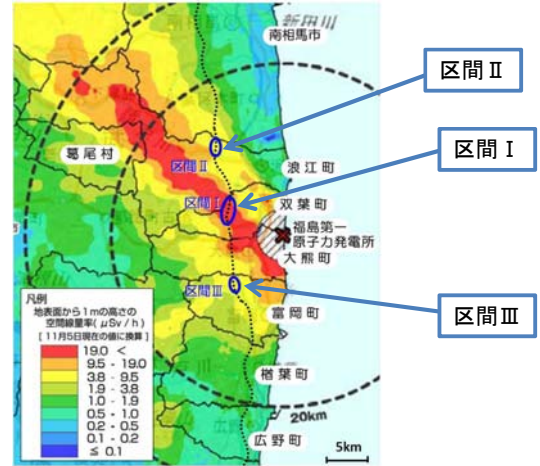
■ 線量状況(H23.12時点)



■ 概要

- ◆ 目的: 今後の本格的な除染の実施を念頭に、様々な道路状況、空間線量の3区間において、できるだけ数多くの除染方法を実施し、各除染方法の除染効果等を確認する。
- ◆ 工期: 平成24年3月~7月末
- ◆ 事業予算: 約6億円
- ◆ 実施事業者: 大成建設株式会社
- ◆ 実証区間:

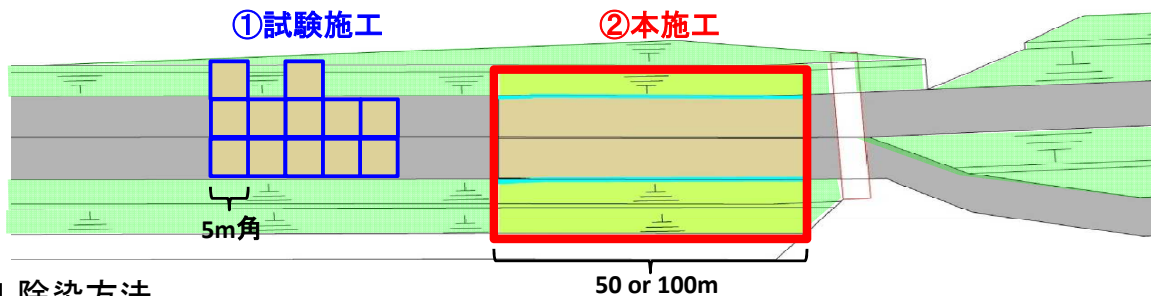
除染モデル区間	空間線量	舗装状態	道路形態
I 未舗装、高線量区間 (双葉町)	約50 μ Sv/h (約250mSv/h)	未舗装	切土区間 盛土区間 橋梁区間
II 未舗装、中線量区間 (浪江町)	約6 μ Sv/h (約30mSv/h)		切土区間 盛土区間
III 舗装、中線量区間 (富岡町)	約6 μ Sv/h (約30mSv/h)	舗装	切土区間



常磐道における除染モデル事業

■ 実施方法

- ① 数多くの除染方法について、範囲を限定した試験施工を行い、表面汚染密度の低減率を確認。
- ② ①の結果に加え、施工性、廃棄物発生量を加味して選択した除染方法について、広い範囲で本施工を行い、空間線量の低減率及び歩掛を確認。



■ 除染方法

除染部位		除染方法
路面	未舗装面	切削、混合、切削+混合、舗装、遮蔽物の設置等
	舗装面	切削、高圧洗浄、超高圧洗浄等
法面		除草、覆土除去、法面保護工等
橋梁(附帯物含む)		切削、高圧洗浄、超高圧洗浄、舗装、拭き取り、ブラッシング
側溝		清掃・土砂除去、高圧洗浄

■ 今後の進め方

7月末のモデル事業終了後、その結果を踏まえて速やかに工事発注を行い、本格的な除染作業を開始。